

## 平成 29 年産 紀南のみかん産地情報

2017/07/25

### 1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて、気温が平年に比べ低く推移し、満開日は早生で5月10日と、前年より10日程度、平年より4日程度遅くなった。

満開後は平年を上回る気温と少雨によって、第一次生理落果が多くなった。

7月21日の定点着果量調査(直径3cmの調査枝)では、極早生の着果は23.0果(前年比87%、平年比84%)、早生は20.4果(前年比87%、平年比85%)と、前年・平年よりやや少ない結果となった。



### 2. 果実の肥大・品質

7月20日時点の肥大は、各品種とも平年並となっている。また品質については、酸度・糖度ともにほぼ平年並みとなった

品 目	29年産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	36.4	4.16	7.3	38.7	4.09	7.1
早 生	34.3	4.13	7.3	35.9	4.18	7.0

### 3. 品質向上対策

現在、果実品質向上のため、摘果やマルチ被覆、フィガロン散布を啓発している。また、味・外観を向上させるため、着果の多い極早生の摘果は8月中旬までに、早生では9月下旬～10月上旬までに仕上げ摘果を進める。

### 4. こだわりグループの取り組み

今年で13年目の「極早生こだわり」は、118名17.6ha、10年目になる「早生こだわり」は、39名5.8haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を計画しており、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

### 5. 今年産の生産予想量 (7月25日時点)

単位：t

品 目	29年産	28年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,111	3,422	3,473	90.9%	89.6%
早 生	5,915	6,568	6,902	90.1%	85.7%
合計(普通含む)	9,053	10,025	10,414	90.3%	86.9%